



【赤谷の森自然散策】

赤谷森林ふれあい推進センターでは、みなかみ町役場エコパーク推進課と共催で年間3〜4回程度「赤谷の森自然散策」を開催しています。地域内外の一般参加者を募集して、みなかみ町にある赤谷の森（国有林）の自然や歴史等に触れていただくイベントです。今回は、平成29年度に実施した「赤谷の森自然散策」の内容を紹介いたします。

【春】〜花と緑と紙芝居〜（旧三国街道）

赤谷の森には、新潟と群馬を結ぶ街道として江戸時代以前から利用されてきた旧三国街道があります。現在は登山道と



春の自然散策（旧三国街道のニンソウ）

なっており、高山植物、御坂三社神社、旧街道の名残である茶屋跡や道祖神などが見所です。

春の自然散策は、5月20日（土曜日）に開催し、ニンソウの群落やニオイコブシの花など春の花を楽しみながら新緑につつまれた旧三国街道を散策しました。

【夏】〜夏休み親子いきもの観察会〜（ムタコ沢）

夏の自然散策は、8月19日（土曜日）に、涼しげな溪流（ムタコ沢）沿いの林道で開催しました。親子を対象とした夏休みいきもの観察会で、チョウやトンボ、カブトムシなどの昆虫や植物を観察しました。

【秋】〜赤谷の秋、始めました〜（旧三国街道）

秋の自然散策は、10月21日（土曜日）に、赤や黄色に染まる旧三国街道で開催しました。春の散策とは違うルートで紅



夏の自然散策（夏休み親子いきもの観察会）

葉や植物の果実などの彩りを楽しみながら散策しました。散策の後は、猿ヶ京温泉にある「三国路と謝野晶子紀行文学館」を見学し、猿ヶ京温泉など奥利根を幾度となく訪れた与謝野晶子の旅の歌に触れました。

【冬】〜雪で感じる赤谷の冬〜（いきもの村）

冬の自然散策は、2月4日（日曜日）にみなかみ町相俣にある「いきもの村」で開催しました。スノーシュー体験をしながら、樹木の冬芽やウサギやキツネ、カモシカ、テンなどの動物の足跡や糞などの観察を行いました。散策の後は、猿ヶ京温泉にある「民話と紙芝居の家」に移動し、猿ヶ京に昔から伝わる心がほっこりする民話の語りや、二千点を超える懐かしい紙芝居の中から数点を語り部さんに実演していただきました。



秋の自然散策（御坂三社神社にて）

赤谷森林ふれあい推進センターの取組やイベントのご案内は、当センターのホームページをご覧ください。

赤谷森林ふれあい推進センター
http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/akaya_fc/index.html



昔懐かしい紙芝居



冬の自然散策（土手の滑り台）